

やすらぎの里・さくら情報

第9号

平成23年4月17日

先日のニュースが根尾の「淡墨桜」が満開だと伝えていました。ここJR岐阜駅前やすらぎの里に植えられた「淡墨桜」はもう葉桜です。ここは暖かいのだなあと、知りました。

最初の桜が蕾を付けてからほぼ1ヶ月が過ぎ、ほとんどの桜が満開を過ぎました。しかし「高桑星桜」の様にまだ見応え十分な桜もあります。



「ジュウガツザクラ（十月桜）」

□ 開花情報 落下盛ん

コヒガンザクラの園芸品種です。花は白色もしくは淡紅色の八重咲き、10月頃から冬期にかけ断続的に咲き、4月上旬まで咲きます。



「ソメイヨシノ（染井吉野）」

□ 開花情報 落下盛ん

オオシマザクラとエドヒガンの雑種、江戸染井は（現在東京都豊島区駒込）で江戸末期から明治初めに生まれたと云われ、花は淡紅色の5弁花で葉が開く前に開花し、満開の前が最高に豪華です。

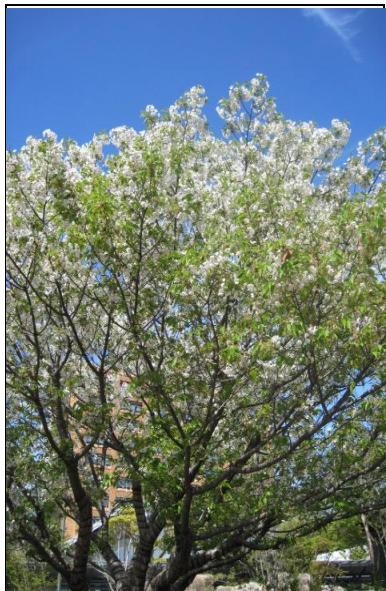




「タカクワホシザクラ（高桑星桜）」

開花情報 **満開**

花は4cm程と大きく星型をした白色の一重、開花期間が3週間程と大変長く、最初の開花から2週間後ぐらいに新たに半分程度の大きさの花が咲きます。



「ウスズミザクラ（淡墨桜）」

開花情報 **葉桜**

エドヒガンザクラで、蕾のときは淡いピンク色、満開のときは白色、散りぎわには特異の淡い墨色になります。国指定の天然記念物である「根尾谷の淡墨桜」の「二世」です。





「チュウジョウヒメセイガンザクラ（中将姫誓願桜）」

開花情報 落下盛ん

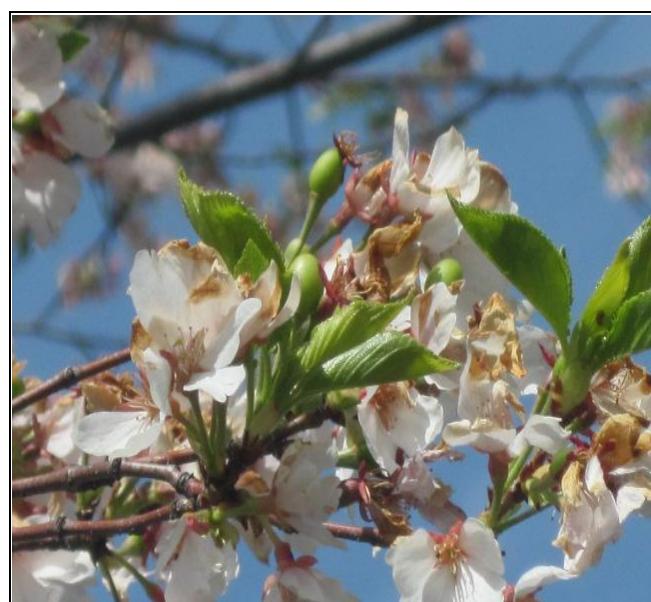
ヤマザクラの変種であり、花は淡い桜色、花弁が20～30弁と多いです。国指定の天然記念物である「中将姫誓願桜」の「二世」です。



「ショウカワザクラ（莊川桜）」

開花情報 散り初め

アズマヒガンザクラというヤマザクラ、花は淡いピンク色で幹はごつごつとしているのが特徴です。岐阜県指定の天然記念物である「莊川桜」の種子から育てられた桜です。





「ベニヤマザクラ（紅山桜）」

□ 開花情報

ちらほら

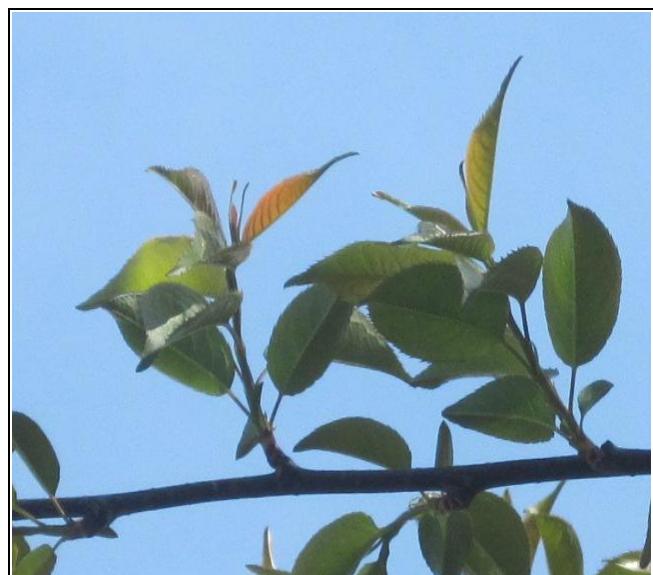
ヤマザクラと同様に花と葉は同時に咲きます。花は淡い紅色、ヤマザクラよりも北の方まで分布します。



「ウワミズザクラ（上溝桜）」

□ 開花情報 葉桜

北海道から九州の山地に生え、新枝の先に長さ8~15cmの総状花序を出し、白色の5弁の花を多数密集してつけます。実は黄赤色から黒く熟しブドウの房のようにつきます。



やすらぎの里 全体写真

やすらぎの里 東側



やすらぎの里 西側



やすらぎの里風景

レンゲツツジ

ヤマブキ

シダレザクラと連節バス

